

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団  
2016年度在宅医療助成（前期）指定公募  
「地域包括ケアを目的とした在宅医療推進のための多職種連携研修会への助成」  
完了報告書

【開催場所】

第1日（土曜日）研修会： 宇都宮市ヴィラ・デ・アグリ（ろまんちっく村）研修室  
第2日（日曜日）公開講座： 済生会宇都宮病院・グリーンホール

【開催日時および参加者数】

第7回冬季研修会： 2017年2月4日（土）午後 研修会 86名  
5日（日）午前 公開講座 116名  
第7回夏季研修会： 2017年7月1日（土）午後 研修会 88名  
2日（日）午前 公開講座 103名

参加者内訳（概数）

研修会：医師15・看護師30・ケアマネ20・薬剤師10・その他10  
市民公開講座：市民15・医師15・看護師30・ケアマネ20・薬剤師10・  
その他10

【開催内容】

第7回冬季研修会：2017年2月4～5日

1. 栃木をもっと元気に！！つながろう若い力と  
岩井俊宗さん(NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク代表理事)
2. 地域包括ケア その『障害』は？  
浅川澄一さん（ジャーナリスト、元日本経済新聞編集委員）
3. 地域包括ケアシステム構築の実践 ～「和久井亭・小杉亭」の取り組み～  
青田賢之さん（真言宗智山派観音寺住職・無量荘グループ代表）
4. 栃木をもっと元気に！！つながろう若い力と  
岩井俊宗さん(NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク代表理事)
5. 地域で最期まで暮らすこと その場所は、体制は、心構えは  
浅川澄一さん（ジャーナリスト、元日本経済新聞編集委員）

第7回夏季研修会：2017年7月1～2日

1. コミュニケーション  
儀賀理暁 埼玉医科大学総合医療センター 呼吸器外科・緩和ケア推進室
2. 訪問看護ステーション「栃木県の現状と今後」  
河野順子 前・栃木県看護協会会長 栃木県訪問看護ステーション協議会会長
3. 在宅モルヒネ持続皮下注 PCA ポンプ「県内普及の戦略と戦術」  
大橋真次 ハーモニー薬局  
稲見正幸 済生会宇都宮病院 緩和ケア薬物療法認定薬剤師

石川和由 那須赤十字病院 緩和ケア科

粕田晴之 済生会宇都宮病院 緩和ケア科

4. 多職種で取り組むデスカンファレンス

矢吹 拓 栃木医療センター内科医長

5. アドバンス・ケア・プランニング

木澤 義之 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 先端緩和医療学分野 教授

【効果・波及効果】

「在宅での医療とケアを希望する人が、施設・自宅どこで暮らしていても、どこに移っても、切れ目なく必要なケアが受けられる」よう、地域包括ケアを目的とした在宅医療推進のための多職種連携研修会を開催した。

1. 連携できる医療・福祉・介護従事者の拡大を図ることができた。
2. 県内の地域差解消を目標とした多職種地域連携の実践と拡大を図ることができた。
3. 先行モデル事業として、県内の他の地域への多職種地域連携の実践の拡がり・波及効果が確認された。県北地域で、同様の研修会開催の指導を依頼され、現地に赴いて研修会開催のサポートを担った。
4. 同様の研修会を毎年2回（冬季・夏季）引き続き開催の予定である。

以上、公益財団法人「在宅医療助成 勇美記念財団」の助成を受けて開催された。

申請者： 粕田晴之

所属機関： 栃木県済生会宇都宮病院

提出年月日： 2017年9月28日